

明石市立小学校・中学校・養護学校・明石商業高等学校  
図書管理システム等賃貸借契約仕様書

1 長期継続契約

本賃貸借契約は地方自治法第 234 条の 3 に規定する長期継続契約として契約期間を 5 年とする。

2 賃貸借物件等

(1) 物件名及び数量及び納入場所

- ① 物件名 図書管理システム等一式（明石市立小学校・中学校・養護学校・明石商業高等学校図書管理システム等共通仕様書のとおり）
- ② 物件数 44セット
- ③ 納入場所 別表（1）のとおり

(2) 物件の仕様

「明石市立小学校・中学校・養護学校・明石商業高等学校図書管理システム等共通仕様書」のとおり

(3) その他

- ① 賃借料には動産総合保険料（ソフトウェアを除く）及び固定資産税を含むこと。
- ② 賃貸物件は、令和元年 8 月 31 日までに、納入場所（(1)③）に納入し、使用できる状態に調整を完了すること。なお、納入日程については、教育委員会青少年教育課と協議すること。
- ③ 賃貸期間満了後、「賃貸物件の返却」または「再賃貸の契約」を別途行うものとする。  
なお、青少年教育課から返却されたハードディスクの情報については、完全に消去し証明書を発行すること。
- ④ 賃貸物件の返却の場合、システム内のデータを新規使用物件に引き継ぐこと。
- ⑤ 機器の解体、搬出及び廃棄に係る全ての費用は、受注側にて負担すること。

3 初期設定作業

設定内容は概ね以下を予定する。

〔PC登録〕

アドミニパスワード ホスト名 ログインアカウント パスワード等

[ソフトウェア等のインストール]

以下のソフトウェア等を、全て正常に動作するようインストールを行うこと。

また、導入後の運用において、不具合が発生した場合についても教育委員会事務局青少年教育課と協議のうえ、改善に努めること。

- (1) ウイルスバスター 発注者より提供のコーポレートエディションよりインストール（指示書あり）
- (2) QND 発注者より提供のコーポレートエディションよりインストール（指示書あり）
- (3) フリーソフト（FLASH player, Adobe Reader 日本語版 , VLC media player, Cube ICE 等）  
全て最新版をインストールし、自動アップデート機能を停止させておくこと。

[ネットワーク接続]

ネットワークの接続を行い、接続確認は全て行うこと。

[ブラウザの設定（Internet Explorer）]

青少年教育課が指定するプロキシサーバを経由し、全てのパソコンがインターネットに接続できるよう調整すること。

[プリンターの設定]

プリンターの設定を滞りなく行うこと。

設定作業に係る費用は賃借料に含み、納入・設定にあたり発生した不具合については、納入業者が対応すること。

納入後5年間は、機器の障害に対して無償で対応すること。

引渡時に納入機器及びソフトウェアの設定等明細を記載した完成図書を提出すること。

※ リカバリー用CD一式を納品すること

#### 4 準備期間について

契約締結時から2019年9月1日までは準備期間とし、賃貸借物件の納品および設定作業を行うこと。ただし、この準備期間については費用請求しないものとする。

## 5 保守について

- (1) 賃借物件が常に良好、適正な機能を発揮するよう、現地にて清掃等保守点検を行うとともに、機器、ソフトウェア等の利用について、適正な助言、提案等を行うこと。
- (2) 機器の故障等、緊急に修理または調整を要する場合、市の要請により速やかに専門技術者（メーカー認定技術者またはそれに準ずる技術者）を派遣し、年末年始を除く平日の 9:00～17:00 のうち 48 時間以内に正常な状態に復旧すること。また、機器を持ち帰る等復旧に日数を要する場合は、その期間中代替機を設置すること。
- (3) 賃借物件の操作等について、その利用者が電話、FAX 及び電子メール等で照会したときは、速やかに回答すること。
- (4) 賃貸物件のパソコン OS について、windows10 における Anniversary Update を必ず行うこと。サーバー不具合等で自動更新が困難な場合、手作業等での更新を行うこと。

詳細や疑義点及び仕様書に記載のない事項については、教育委員会事務局青少年教育課と協議のうえ、事前に承諾を得ること。

別表（１）

賃貸借物件の設置使用場所

市立小学校・中学校・養護学校・明石商業高等学校（下記一覧のとおり）

名 称	所在地	賃貸借数
明石小学校	明石市山下町 12-21	1
松が丘小学校	明石市松が丘 3 丁目 1-1	1
朝霧小学校	明石市朝霧東町 1 丁目 1-40	1
人丸小学校	明石市東人丸町 26-29	1
中崎小学校	明石市中崎 1 丁目 4-1	1
大観小学校	明石市大明石町 2 丁目 8-30	1
王子小学校	明石市王子 1 丁目 1-1	1
林小学校	明石市林崎町 1 丁目 8-10	1
鳥羽小学校	明石市西明石北町 2 丁目 2-1	1
和坂小学校	明石市和坂 2 丁目 12-1	1
沢池小学校	明石市明南町 3 丁目 3-1	1
藤江小学校	明石市藤江 235	1
花園小学校	明石市西明石南町 1 丁目 1-10	1
貴崎小学校	明石市貴崎 5 丁目 5-52	1
大久保小学校	明石市大久保町大久保町 430	1
大久保南小学校	明石市大久保町ゆりのき通 3 丁目 1	1
高丘東小学校	明石市大久保町高丘 3 丁目 2	1
高丘西小学校	明石市大久保町高丘 7 丁目 23	1
山手小学校	明石市大久保町大窪 1600	1
谷八木小学校	明石市大久保町谷八木 878	1
江井島小学校	明石市大久保町西島 252	2
魚住小学校	明石市魚住町清水 570	1

清水小学校	明石市魚住町清水 1752-2	1
錦が丘小学校	明石市魚住町錦が丘 1 丁目 17-5	1
錦浦小学校	明石市魚住町西岡 1349	1
二見小学校	明石市二見町東二見 454	1
二見北小学校	明石市二見町福里 274	1
二見西小学校	明石市二見町西二見 383-34	1
錦城中学校	明石市上ノ丸 3 丁目 1-11	1
朝霧中学校	明石市大蔵谷奥 4-1	1
大蔵中学校	明石市西朝霧丘 4-7	1
衣川中学校	明石市南王子町 7-1	1
野々池中学校	明石市沢野 1 丁目 3-1	1
望海中学校	明石市西明石南町 1 丁目 1-33	1
大久保中学校	明石市大久保町大久保町 200	1
大久保北中学校	明石市大久保町大窪 2030	1
高丘中学校	明石市大久保町高丘 5 丁目 14	1
江井島中学校	明石市大久保町西島 680-5	1
魚住中学校	明石市魚住町清水 364	1
魚住東中学校	明石市魚住町金ヶ d 崎 1687-14	1
二見中学校	明石市二見町西二見 594	1
明石養護学校	明石市大久保町大窪 2752-1	1
明石商業高等学校	明石市魚住町長坂寺 1250	1
	合 計	4 4



明石市立小学校・中学校・養護学校・明石商業高等学校

図書管理システム等共通仕様書

兵庫県明石市

## 1. 概要

本事業は、小学校（28校）、中学校（13校）、養護学校、明石商業高等学校の図書館（室）において使用する図書館業務システムを稼働させるための機器導入、各機器のセットアップ、LAN回線の配線、ソフトウェアの改造・導入及びデータの入力、操作指導等を滞り無く行うものとする。導入決定業者は、本仕様書に基づき、最終的な図書管理システムの稼働まで、責任を持って業務に当たる必要がある。

## 2. システムの基本要件

### (1) ソフトウェア

図書丸ねっと Ver4.5（第一電子㈱製）を使用するが、以下の仕様にあわせ、必要な加工を加えること

#### ① 全般

貸出返却処理、蔵書検索、蔵書データ登録、利用者データ登録など図書館業務に必要な労力の大幅な軽減を図り、貸出統計データ、蔵書統計データ等の把握を容易に実現できること。

児童自身が直接蔵書検索を実行でき、調べ学習にも対応していること。

また、図書委員が貸出処理等の一部の管理業務を実行できること。

将来的に Web 上での学校間等の横断検索も視野に入れていること。

#### ② 仕様

##### 1) 貸出処理

- ・バーコード読込のみで貸出処理ができること。
- ・利用者 ID 読込で利用者情報および利用者の貸出/予約情報が表示されること。  
また予約情報では、貸出可能な図書、予約待ちの図書がそれぞれ判別でき、現在の予約順も確認できること。
- ・また貸出画面から利用者の検索を行えること。
- ・貸出処理中に図書コード読取終了後、自動的に次の人の貸出処理に移るバーコードコマンドがあり、バーコードの読込作業のみで通常の貸出処理が行えること。
- ・図書コード読込で図書情報が表示されること。
- ・貸出取消が1件毎にできること。
- ・同一図書の継続貸出ができること。
- ・貸出時に利用者に貸出可能な予約本がある場合は、メッセージを表示すること。
- ・利用者カードの配布運用と管理者の一括保管運用に対応していること。
- ・貸出管理における整合性の保証およびメッセージが表示されること。



- ・利用者区分毎に貸出可能冊数、貸出可能日数、継続可能回数、臨時返却日、延滞中貸出の許可／不許可、禁帯本貸出の許可／不許可が自動的に適用されること。またこれらの設定を、貸出画面から直接、変更可能であること。（但し、管理者権限での変更制限があること）
- ・返却日算出において利用者区分毎に設定された臨時返却日を自動的に適用できること。
- ・返却日算出において返却日が休館日である場合、開館日まで返却日を延長する／しないを自動的に適用できること。
- ・所蔵状態が正常以外の図書を貸出処理しようとした場合は、画面を遷移することなく所蔵状態を正常に戻せること。
- ・貸出画面上の貸出/予約情報(書名、著者名)については、プライバシー保護機能として、表示／非表示を選択できること。

## 2) 返却処理

- ・バーコード読込のみで返却処理ができること。
- ・返却取消が1件毎にできること。
- ・返却時に予約図書の確認ができること。
- ・返却処理画面から予約通知処理画面への移動が容易なこと。
- ・図書バーコード読込時に利用者の未返却冊数が確認できること。
- ・所蔵状態が正常以外の図書を返却処理しようとした場合は、画面を遷移することなく所蔵状態を正常に戻せること。
- ・返却画面上の利用者情報(利用者名、書名、著者名)については、プライバシー保護機能として、表示／非表示を選択できること。

## 3) 蔵書検索

- ・フリーワードの部分一致検索ができること。
- ・書名検索ができること。(副書名、叢書名、書名読み、副書名読み、叢書名読み、原書名を含む)
- ・著者名検索ができること。(著者名、著者名読み、個人件名を含む)
- ・出版者検索ができること。
- ・件名検索ができること。
- ・NDC分類検索ができること。
- ・出版年検索(範囲指定も可)ができること。
- ・ISBN検索(13桁・10桁)ができること。
- ・図書コード検索ができること。
- ・検索結果一覧を表示し1冊毎の詳細を表示できること。
- ・検索結果一覧を印刷できること。

- ・検索結果一覧画面から予約ができること。
- ・検索結果一覧画面で、配架場所の確認ができること。
- ・新着図書リスト一覧を表示できること。また任意の期間を新着表示期間として設定できること。

#### 4) 予約処理

- ・予約者一覧を表示／印刷できること。
- ・蔵書検索からの予約が容易にできること。
- ・予約の有効/無効を切り替えられること。
- ・予約日順や図書の予約順での並び替えが行えること。
- ・他に貸出可能な複本が存在する場合は、そのメッセージを表示すること。
- ・予約通知書の印刷、予約図書一覧の印刷ができること。またプライバシー保護機能として予約通知書は、予約情報(書名、著者名)の表示／非表示を選択できること。
- ・予約通知後、図書貸出の有効期限を任意で設定できること。
- ・1件毎の予約の取消、期限超過の予約の一括取消ができること。
- ・利用者区分毎に予約可能冊数を制限できること。
- ・予約時の利用者パスワード認証を行う/行わないを切り替えられること。

#### 5) 督促処理

- ・延滞者一覧を表示／印刷できること。
- ・個別督促状、クラス別督促状を印刷できること。またプライバシー保護機能として督促状は、督促情報(書名、著者名)の表示／非表示を選択できること。
- ・督促日を任意に設定できること。
- ・督促対象者を選択し、督促者個別に督促図書を表示した督促状を印刷できること。

#### 6) 貸出統計ランキング

- ・貸出図書ランキングの一覧表示および印刷できること。また集計期間は任意に設定できること。
- ・校内個人ランキングの一覧表示および印刷できること。また集計期間は任意に設定できること
- ・クラス内個人ランキングの一覧表示および印刷できること。また集計期間は任意に設定できること。
- ・クラス対抗ランキングの一覧表示および印刷できること。また集計期間は任意に設定できること。

## 7) バーコード印刷

- ・ 図書バーコードをラベル紙に印刷できること。
- ・ 図書情報登録前、図書情報登録後のどちらでも、図書バーコードが印刷できること。
- ・ 分類背ラベルをラベル紙に印刷できること。
- ・ 利用者バーコードをラベル紙に印刷できること。
- ・ 利用者にそのまま渡すことのできる貸出カード(バーコード込み)が数種類印刷できること。また利用者名のふりがなは表示/非表示の選択ができること。
- ・ 上記いずれも印刷対象を任意に選択できること。
- ・ 上記いずれも印刷開始位置を指定して無駄なく印刷できること。
- ・ 利用者バーコード印刷で学年組別に印刷できること。
- ・ 図書バーコード、分類ラベルは、図書コード順、所在記号順を選択し印刷できること。またデータの作成日を基準に選択し印刷できること。

## 8) 各種帳票

- ・ 書名別図書目録を表示および印刷できること。
- ・ 著者名別図書目録を表示および印刷できること。
- ・ 分類記号別図書目録を表示および印刷できること。
- ・ 受入区分別図書リストを表示および印刷できること。
- ・ 蔵書原簿を一覧表示および印刷できること。
- ・ 配架場所別蔵書原簿を一覧表示および印刷できること。
- ・ 配架場所別蔵書統計(冊数合計・受入価格合計)を表示および印刷できること。
- ・ 受入区分別蔵書原簿を一覧表示および印刷できること。
- ・ 受入区分別蔵書統計(冊数合計・受入価格合計)を表示および印刷できること。
- ・ 資料区分別蔵書原簿を一覧表示および印刷できること。
- ・ 資料区分別蔵書統計(冊数合計・受入価格合計)を表示および印刷できること。
- ・ 分類別の冊数集計、分類別冊数割合をグラフ表示および印刷、Excel 形式のファイルに出力できること。また集計したいオリジナル分類を任意で設定し、冊数集計を表示および印刷できること。
- ・ 利用者別の貸出冊数集計を表示および印刷できること。
- ・ 貸出履歴を一覧表示および印刷、Excel 形式のファイルに出力できること。また貸出履歴は、貸出中図書、返却完了図書を合わせて印刷できること。但し、貸出中のみ表示することも可能なこと。
- ・ 貸出中図書を一覧表示および印刷、Excel 形式のファイルに出力できること。
- ・ 月別の貸出集計が個人単位、クラス単位、学年単位で一覧表示および印刷できること。また個人単位では、貸出の有無を選択して一覧表示および印刷できること。

- ・貸出冊数、返却冊数、貸出人数等の統計情報を、日単位、曜日単位、月単位それぞれで集計し、一覧表示および印刷できること。
- ・分類別の貸出集計を一覧表示および印刷できること。また、集計したいオリジナル分類を任意で設定し、貸出冊数集計を表示および印刷、Excel 形式のファイルに出力できること。
- ・図書館情報として書誌および所蔵（除籍区分として正常・不明・除籍）数と利用者数、貸出処理数等の各データの登録件数を表示および印刷できること。

#### 9) 蔵書登録

- ・蔵書データは書誌情報と所蔵情報とに区別されていること。
- ・同じ書誌情報をもつ複数図書を登録する場合は、所蔵情報を自動で複数登録できること。
- ・書誌情報に付随した所蔵情報を一覧表示できること。
- ・書誌、所蔵情報は MARC データ（TRC（T タイプと U タイプの双方）等）から取り込みを行い、一括登録できること。
- ・書誌情報は、国立国会図書館サーチの API を使ったダイレクト検索で取得できること。また、「JAPAN/MARC MARC21」フォーマットの書誌情報の取込が行えること。
- ・書誌情報は TRCD/TOOLi-S から検索し一覧から選択して登録できること。
- ・所蔵情報は初期値を登録すれば以後自動的に入力された状態で登録作業を行えること。
- ・所蔵情報の図書コードはシステム初回設定で自動/手動登録を選択できること。
- ・書誌および所蔵情報は Excel/CSV ファイルへ排出ができ、あわせてファイルデータの取込みができること。
- ・書誌情報は、MARCNO、書誌 ID、ISBN、書名、書名読み、副書名、副書名読み、叢書名、叢書名読み、著者名、著者名読み、原書名、注記、一般件名、個人件名、分類記号、別置記号、図書記号、巻冊記号、版、出版地、出版者、出版年、頁数、サイズ、価格、和洋区分、資料区分、刊行頻度、作成日、更新日、以上 31 項目は必ず登録できること。
- ・所蔵情報は、図書コード、書誌 ID、別置記号、分類記号、図書記号、巻冊記号、出版年、禁帯区分、配架場所、受入日、受入番号、受入区分、受入価格、受入先、配架日、所蔵状態、点検日、不明回数、除籍区分、除籍日、除籍理由、備考、所在記号、更新日、作成日、以上 25 項目が登録できること。
- ・図書バーコードの読取りや、ファイル取込で、図書をまとめて配架場所変更できること。

#### 10) 利用者登録

- ・利用者 ID はシステム初回設定により自動/手動登録が選択できること。
- ・利用者情報は Excel/CSV ファイルへ排出ができ、あわせてファイルデータの書き換えおよびそのファイルデータの取込みができること。取込みの際、同一人物の利用者 ID が変わることがないようにすること。
- ・利用者情報は利用者 ID、利用者区分、名前、名前フリガナ、性別、生年月日、学年、組、番号、入学年度、郵便番号、住所、TEL、FAX、e-mail、以上 15 項目が登録できること。

#### 11) その他の基本情報

- ・所蔵館情報を登録および保守できること。
- ・図書分類情報を登録および保守できること。
- ・配架場所情報を登録および保守できること。
- ・資料区分情報を登録および保守できること。
- ・受入区分情報を登録および保守できること。
- ・受入先情報を登録および保守できること。
- ・利用者区分情報を登録および保守できること。
- ・カレンダーから曜日や祝日を指定して、あるいは任意に休館日を指定できること。

#### 12) 蔵書除籍処理

- ・不明回数が n 回以上という絞込み検索をして除籍処理を行えること。
- ・除籍図書を任意の期間選択し、一覧印刷できること。
- ・除籍状態を正常状態へ再登録できること。

#### 13) 蔵書点検処理

- ・ポータブルハンディスキャナを利用して蔵書点検が行えること。
- ・テキストファイル形式の点検データを取込めること。
- ・点検日を基準に一括で点検済みのリセットが行えること。
- ・点検時、配架間違いの図書が画面上でチェックできること。
- ・蔵書点検中に図書が貸し出されている場合は、任意で蔵書点検済みとして一括処理できる機能があること。
- ・蔵書点検後、未点検の図書は一括で所蔵状態を不明に設定できること。

#### 14) 年次更新処理

- ・新入生取込を Excel/CSV ファイルから行えること。
- ・Excel/CSV ファイルより利用者の学年組を取り込み、前年の各利用者 ID を継承した上で、一括して進級処理が行えること。

- ・卒業および転出者の処理も上記同様に行えること。
- ・新学年組を設定後に男女混合、男女別を選択して出席番号を一括または個々に設定できること。
- ・利用者区分毎に年次更新対象者に含む/含まないを設定できること。

#### 15) 児童モード

- ・利用者モードと図書委員モードを簡単に切り替えられること。
- ・利用者モードは以下の機能を操作可能であること。
  - 蔵書検索、新着図書リストの表示、蔵書検索結果からの予約
- ・図書委員モードは利用者モードに加え以下の機能の操作可能/不可能を切り替えられること。
  - 貸出返却処理、予約確認と予約取消、予約通知の印刷、督促状の印刷、各種貸出統計ランキング

#### 16) その他の機能

- ・全登録データのバックアップが自動及び手動で容易に行えること。
- ・全登録データのリストアが容易に行えること。
- ・複数台の PC での登録作業および運用が可能であること。

#### 17) サポート体制について

- ・システム導入時にはインストール及び設定についても責任を持って対応できる体制であること。
- ・導入説明時に蔵書入力作業について現地での適切な指導を含むこと。したがってこの費用については見積金額に含むものとする。
- ・蔵書データ入力の運用面についても相談サポートできる体制があること。  
稼働後のサポート体制については、電話対応および現場への直接訪問などきめ細かなサポートを提供すること。

## (2) ハードウェア

上記ソフトウェアを使用する環境としてハードウェアは下記のとおりとする。

### ①パソコン

型式	ノートブック型
CPU	Celeron 3965U相当以上
周波数	2.00GHz相当以上
メモリ	4GB 以上
HDD(内蔵)	500GB 以上
ドライブ	DVD-ROM
USB	USB3.0 または 2.0 対応のポート×3 以上
LAN	100BASE-TX 以上
キーボード	JIS標準配列、テンキー付
マウス	光学式スクロールマウス
マウスパッド	表面:PVC 裏面:滑り止め加工
OS	Windows 10 Professional 64bit (最新バージョンに対応すること)
ソフトウェア	Microsoft Office Standard 2019 (アカデミックオープンライセンスを用いること)
ディスプレイ	15.6 インチ 液晶カラーディスプレイ (液晶保護フィルター装着)

#### ※製造者

下記のいずれかの製造者の製品とすること

Dynabook 株式会社、NEC パーソナルコンピュータ株式会社、富士通株式会社

#### ※液晶保護フィルター仕様

- 1 可視光線透過率 70%以上であり、反射率 0.5%以下であること
- 2 厚さが 0.8 mm～1 mmのポリカーボネイト製で、静電気除去と汚れ防止機能を有すること
- 3 採用モニター画面サイズに適合すること
- 4 紫外線を 100%カットすること
- 5 透明両面テープ等により、画面に固定できること
- 6 隙間なく装着され、はずれないこと。

②プリンター

レーザー（1台）

出力解像度	600dpi×1200dpi 相当以上
印刷方式	レーザー
印刷サイズ	A4以上
その他	システムとの適合性を考慮すること

※製造者

下記のいずれかの製造者の製品とすること

キヤノン株式会社、セイコーエプソン株式会社、株式会社 リコー、沖電気工業株式会社

※プリンタは、学校図書館の指定する場所に設置できるものとする。

③その他、バーコードスキャナー(SSHC65-VU)、外付けハードディスク装置(1TB以上)、ノートブック型パソコンおよび外付けハードディスク固定用セキュリティワイヤー(ナンバーロック式)等関連機器類一式

※ バーコードスキャナーは、ソフトウェアのオプション品の取り扱いであり使用ソフトウェアにあわせた設定等が必要であるためソフトウェア開発業者と協議し設定等に注意をすること。

※ 外付けハードディスク装置は、修理期間中も使用できるよう対応すること。

※ 品名を指定している場合は指定どおり納入し、規格で示している場合は準拠若しくはそれ以上の性能を有する製品とすること。また、受注日現在生産されている最新のものを採用すること。

※ ハードウェア機器類は、全数、同一製造者の同一機種とすること。

※ ハードウェア機器類は、明石市または兵庫県下にサービス拠点をもち、迅速なサービス対応の可能なメーカーの製品であり、保守用部品について、当該機器の製造中止後最低5年間、メーカーによる同一部品の供給が受けられる機種であること。

※ノートブック型パソコンおよび外付けハードディスク固定用セキュリティワイヤーは共通利用せず、各々に設置すること。

詳細や疑義点及び仕様書に記載のない事項については、教育委員会事務局青少年教育課と協議のうえ、事前に承諾を得ること。